



令和8年2月27日

各位

会社名 AIストーム株式会社
代表者名 代表取締役 今井 俊夫
(コード番号 3719 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理本部 増尾 雅人
(TEL 03-5259-7010)

株式会社 日本テレシステム の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

AIストーム 株式会社（代表取締役：今井俊夫、以下「当社」）は、令和8年2月27日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社 日本テレシステム（代表取締役：麻田裕喜、以下「日本テレシステム」）の株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせします。

記

1. 株式取得の目的

当社は「AIを核とした企業進化、事業ドメインの聖域なき改革」「AI新規事業の創出とM&A/資本提携の積極推進」をミッションに掲げ、AI技術の社会実装を通じて、様々な社会課題の解決や付加価値の提供をすべく、事業に取り組んでおります。具体的には、製造・物流、流通・小売といった大きな市場規模を持つ業界に、ERP導入の知見を活かし、「企業内機能領域」へAIソリューションを提供することにより、顧客企業の業務効率化、サービス・製品の付加価値向上やモデル革新の実現支援等を行っておりますが、技術進化と労働力不足という社会課題の深刻化を背景に AI を取り巻く社会ニーズは一層拡大しており、AI 技術をより良い形で社会実装していくことが当社の役割と自負しております。

当社は、この度、将来的な時価総額500億円の達成に向けたM&Aの第1弾として、M&A仲介会社からのご紹介により接点を持ち、その後の調査及び検討の結果、日本テレシステムを子会社化することといたしました。

当社が株式を取得することを決定した日本テレシステムは、コールセンター事業を中核とし、顧客企業へのBPO事業を提供する会社です。同社は、顧客企業への深い関与とカスタマイズの提案力を強みとし、顧客企業のパートナーとして主に物販における営業推進や顧客満足度向上の支援を行なっています。

日本テレシステムを子会社化することにより、当社が持つ優良顧客及び事業ノウハウに加え、当社が強みとするシステムコンサルティング分野において、特にAI技術の実装によるコールセンター事業のAI化を進め、同事業の効率化及び顧客満足度の向上を図ることが可能であり、当社においてもコールセンター事業におけるAI実装ノウハウを蓄積し、この分野における新規の顧客開拓に繋げることが期待できるなど、日本テレシステムの子会社化によるシナジー効果により、さらなる事業基盤を拡大できるものと判断いたしました。

今回、当社が展開する既存事業に加え、コールセンター事業が新たに加わることとなり、さらに

はこの事業に当社の得意とするAI技術による無人自動化機能等を取り入れ、業務の効率化と事業拡大を早期に実行してまいります。当社は、今後も将来的な時価総額500億円の達成に向け、スピード感と実行力をもってひとつひとつの取組に真摯に向き合っております。

2. 異動する子会社（日本テレシステム）の概要

(1) 名 称	株式会社 日本テレシステム		
(2) 所 在 地	東京都杉並区梅里二丁目1番16号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 麻田 裕喜		
(4) 事 業 内 容	コールセンター事業、EC関連BPO事業		
(5) 資 本 金	21百万円		
(6) 設 立 年 月 日	昭和 63 年 10 月 25 日		
(7) 大株主及び持株比率	麻田 裕喜 140株 100%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません	
	人 的 関 係	該当事項はありません	
	取 引 関 係	該当事項はありません	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	令和5年3月期	令和6年3月期	令和7年3月期
純 資 産	△36,389 千円	128,086 千円	181,216 千円
総 資 産	235,230 千円	515,307 千円	546,216 千円
1株当たり純資産	△259,925.79 円	914,905.09 円	1,294,404.89 円
売 上 高	864,847 千円	1,010,134 千円	1,054,340 千円
営業利益又は営業損失(△)	△56,548 千円	38,312 千円	84,020 千円
経常利益又は経常損失(△)	△58,645 千円	38,698 千円	82,333 千円
当期純利益又は当期純損失(△)	△61,831 千円	164,476 千円	53,129 千円
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	△441,654.18 円	1,174,830.88 円	379,499.80 円

(注) 財務数値は未監査です。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	麻田 裕喜
(2) 住 所	相手方の意向により開示を控えさせていただきます。
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	-株 (議決権の数：-個) (議決権所有割合：-%)
(2) 取得株式数	140 株
(3) 取得価額	対象会社の普通株式 550百万円 (注) アドバイザー費用等 (概算額) 30百万円 合計 (概算額) 580百万円
(4) 異動後の所有株式数	140 株 (議決権の数：140 個) (議決権所有割合：100%)

(注) 株式の取得価額につきましては、公平性・妥当性を確保するため、外部機関が実施した株主価値評価及び財務デューデリジェンス、法務デューデリジェンス等に基づき検討を行うとともに、株式の取得相手先である麻田裕喜氏との交渉による合意に従い、決定しております。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	令和8年2月27日
(2) 契約締結日	令和8年2月27日
(3) 株式譲渡実行日	令和8年4月1日(予定)

6. 今後の見通し

本株式取得により、株式会社日本テレシステムは2026年12月期第2四半期から当社の連結子会社となる予定であります。本株式取得に伴う当社の2026年12月期の業績及び財務状況に与える影響につきましては精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上